

APUについて

APUは大分県、別府市、学校法人立命館の三者の公私協力により、2000年4月に開学した、他の大学に例を見ない特色ある国際大学です。2019年5月現在、91カ国・地域、2,906名の国際学生と、2,924名の国内学生が集い多文化キャンパスを作り上げ、それぞれが学修やサークル活動などの充実した学生生活を送っています。

就職活動において企業の方などから大学について説明を求められた場合に、きちんと自分の言葉で説明ができるよう、各自でまとめておきましょう。

APUの理念

立命館アジア太平洋大学（APU）は、21世紀のグローバル化する社会と、来るべきアジア太平洋時代の要請に応えるべく創設されました。

APUは、立命館学園の建学の精神である「自由と清新」と、教学理念である「平和と民主主義」を発展させ、「自由・平和・ヒューマニズム」「国際相互理解」「アジア太平洋の未来創造」を理念としています。

教育システムの特徴

- ・年2回（4月、9月）の入学・卒業制度
- ・日英2言語教育（同じ科目を英語、日本語のどちらでも受講可能）
- ・協調学習システム（＝ピアシステム：国際学生、国内学生との教えあい・学びあい）
- ・現地参加型学習「Off-campus Study Program」（FIRST、フィールド・スタディ、海外言語研修、交換留学など）

スーパーグローバル大学

2014年度には開学から15年目にして、文部科学省の「スーパーグローバル大学創生支援」に採択され、日本社会のグローバル化を牽引する大学として期待されています。

国際認証 AACSB 取得（国際経営学部・経営管理研究科）

世界でも最高水準の教育を提供する教育機関として認証を取得。世界のビジネススクールの5%のみが認証を受けており、日本国内では3校目。

国際認証 TedQual 取得（アジア太平洋学部 観光学分野）

国連世界観光機関（UNWTO）による観光学教育の国際認証 TedQual を日本国内の私立大学で初めて取得。世界の観光学をリードする71の大学が認証を受けており、国内では2校目。

上記の理念・特色以外にもまだまだ APU にはたくさんの魅力があります。詳しくは APU ホームページにて調べてみましょう。

APU ホームページ <http://www.apu.ac.jp/>